

第2号議案

災害等扶助交付金の金額の決定及び通知並びに同交付金の交付について (案)

中部電力パワーグリッド株式会社より受理した災害等扶助交付金の交付申請書に関して、業務規程第176条の13第1項の規定に基づき申請内容の精査を行った。これを踏まえ、同条第2項の規定に基づき交付金額を決定し、交付対象者へ決定通知書により通知するとともに、同規程第176条の14の規定に基づき交付する。

1. 交付申請者

- (1) 中部電力パワーグリッド株式会社

2. 申請件名 (案件番号)

- (1) 2022年台風14号による被害に対する災害復旧費用 (2022-15)
(2) 2022年台風15号による被害に対する災害復旧費用 (2022-16)
※上記件名は、申請事業者からの申請件名に基づく

3. 申請受理日 (案件番号)

- (1) 2023年3月30日 (2022-15)
(2) 2023年3月30日 (2022-16)

4. 交付金額 (審査結果)

別紙1の審査結果に基づく (自己負担1割を除いた額)

(1)	69,268,000円 (2022-15)
(2)	54,270,000円 (2022-16)
合計	123,538,000円

5. 申請事業者への決定通知書

別紙2及び別紙3の通り

6. 交付金の交付 (支払い)

4. の交付金額については、災害等復旧費用の相互扶助運用要領3. (5) の規定に基づき、決裁日の翌月末日 (2023年7月末) までに支払う。

以上

【添付資料】

別紙1：災害等扶助交付金の申請内容及び審査結果について

別紙 2 : 災害等扶助交付金の申請に関する交付金決定通知について (2 0 2 2 年台風
1 4 号による被害に対する災害復旧費用 (2 0 2 2 - 1 5))

別紙 3 : 災害等扶助交付金の申請に関する交付金決定通知について (2 0 2 2 年台風
1 5 号による被害に対する災害復旧費用 (2 0 2 2 - 1 6))

< 参考 > 業務規程 (抜粋)

(災害等扶助交付金の金額の決定)

第 1 7 6 条の 1 3 本機関は、交付対象者より災害等扶助交付金の申請があった場合には、第 1 7 6 条の 1 5 に規定する運用要領で定める基準により申請内容を精査する。

2 本機関は、前項の精査を踏まえ、交付対象費用と認められる金額から、交付対象者による 1 割の自己負担分を控除して災害等扶助交付金の金額を決定し、当該申請をした交付対象者に通知する。

(災害等扶助交付金の交付)

第 1 7 6 条の 1 4 本機関は、前条第 2 項の規定により通知した金額を当該申請をした交付対象者に交付する。

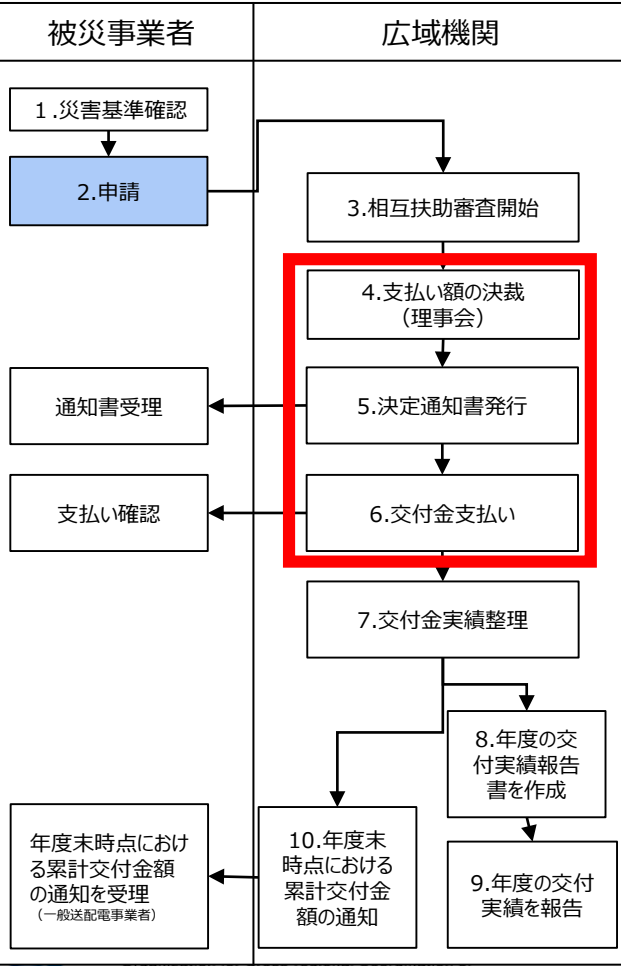
災害等扶助交付金の申請内容及び審査結果

1. (中部エリア) 2022年台風14号による被害に対する仮復旧費用
2. (中部エリア) 2022年台風15号による被害に対する仮復旧費用

1. 災害等扶助交付金の申請内容について

- 中部電力パワーグリッド(株)より、計2件の災害等扶助交付金申請があった。(申請書類の不備等の有無を確認の上、2件について3/30付で受理)
- 事務局にて申請内容について審査を行った結果を以って、本理事会にて交付額を決定し、決定通知書により通知するとともに、同交付金の交付を行うこととした。

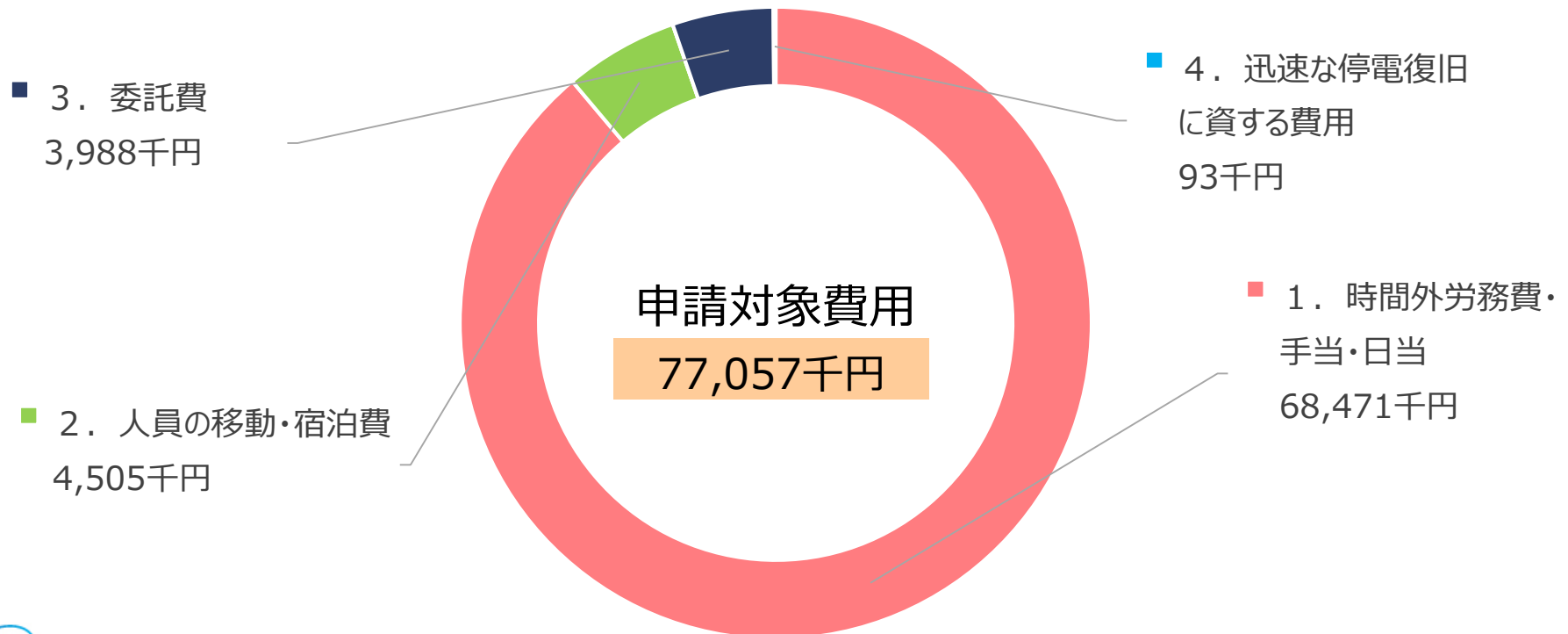
<申請交付に係る業務フロー>



<今回申請内容>

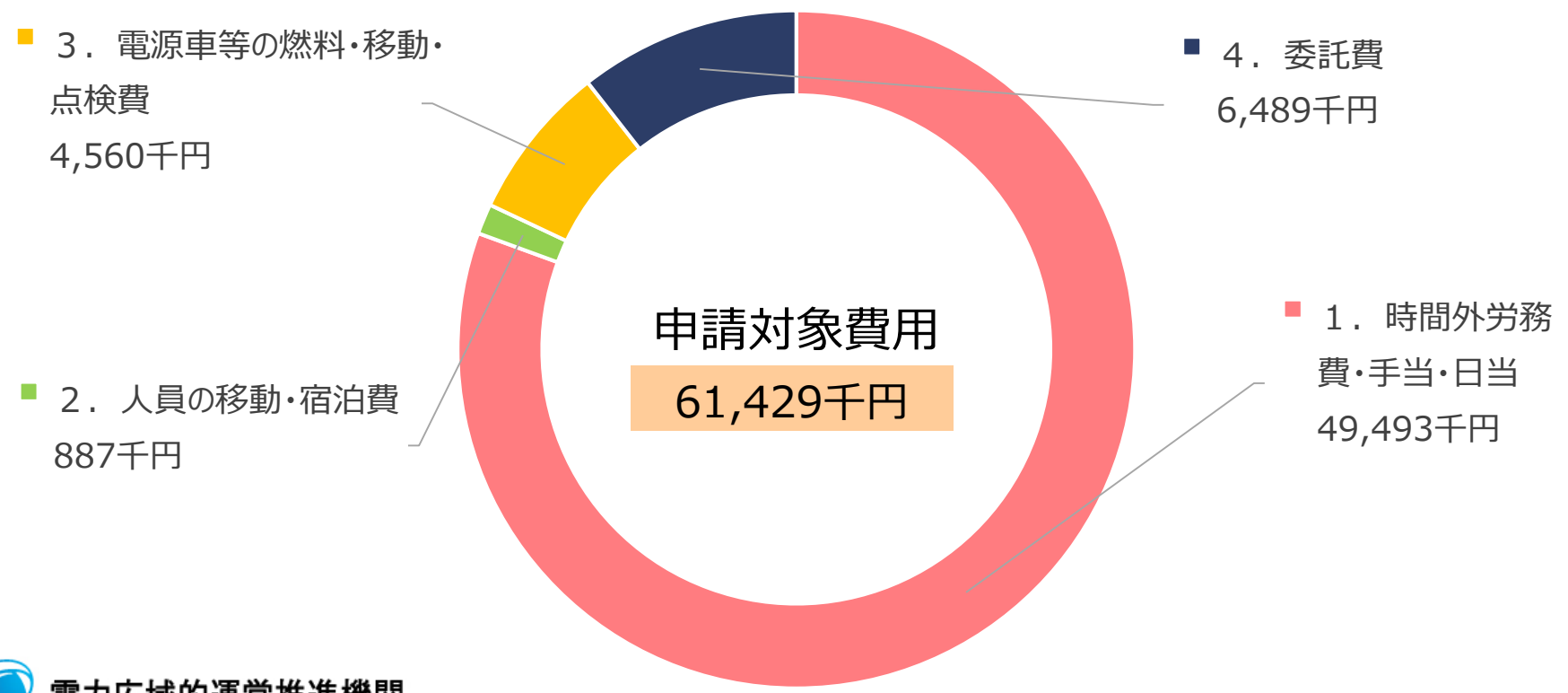
件名 (エリア)	停電発生日 (下段：99%停電解消日)	該当する災害要件	最大停電 件数	申請額 (自己負担額控除後)
台風14号 (中部)	2022/9/18 (2022/9/20)	【発災前】 ・48時間先までの予想進路において暴風域に入る確率が70%以上の範囲に入った。	約6,240戸	69,351,000円
台風15号 (中部)	2022/9/23 (2022/9/25)	【発災直後】 ・停電戸数10万戸以上 ・1時間降水量が80mm以上を観測した。	約120,220戸	55,286,000円
合計				124,637,000円

- 仮復旧作業は延べ3日間で、時間外労務費の対象者として延べ2,842名が対応にあたった。
- 申請金額の約90%は時間外労務費であり、仮復旧作業（電柱折損・高圧線の断混線による支障木伐採）として委託費も約5%ほどあった。
- 他電力からの応援はなかった。
- 審査の結果、人員の移動・宿泊費等に含まれていた燃料代の一部（燃料代は電源車のみ）と仮復旧終了扱い日後の時間外労務費（日を跨いだ時間外勤務に関しては対象外としている）の申請91,750円を未承認とした。



※四捨五入の関係で各項目の金額と合計金額が合わない場合がある。

- 仮復旧作業は延べ3日間で、時間外労務費の対象者として延べ1,452名が対応にあたった。
- 申請金額の約80%は時間外労務費であり、仮復旧作業（電柱折損・高圧線の断混線により支障木伐採費、ジャンパーオフ工事）として委託費も約7%ほどあった。
- 他電力からの応援はなかった。
- 審査の結果、仮復旧終了扱い日後の時間外労務費（日を跨いだ時間外勤務に関しては対象外としている）の申請1,129,655円を未承認とした。



※四捨五入の関係で各項目の金額と合計金額が合わない場合がある。

2. 審査結果（総括）

- 審査の結果、一部減額はあったが、**総じて申請金額や証憑等に問題がないことを確認した。**
- 本申請案件に係る交付額について、「**中部エリア台風14号・15号**」2件において、**123,538,000円**で**決定する。**

	申請対象費用	審査結果		交付額 (審査の上決定)
		減額	承認額	
(中部エリア)台風14号	77,056,608円	91,750円	76,964,858円	69,268,000円
(中部エリア)台風15号	61,429,191円	1,129,655円	60,299,536円	54,270,000円
合計	138,485,799円	1,221,405円	137,264,394円	123,538,000円

×
0.9

(10%は自己負担)
千円未満四捨五入

- 速やかに**交付額の決定通知書を発行し、交付対象者へ通知**する。
- 交付金の支払いに関しては、運用要領3.(5)の規定に基づき、**全額を理事会決議日の翌月末（7月末）に支払う**。

	交付額 (今回決定)		理事会決議日の翌月末（2023年7月末） における支払い額
			①2023年度拠出金総額－（②2022年度未払い分＋③2023年度交付実績累計） 積立残高：3,816,218,000円
(中部エリア)台風14号	69,268,000円	⇒	69,268,000円
(中部エリア)台風15号	54,270,000円	⇒	54,270,000円
		計	123,538,000円

上記交付額支払い後の積立残高	3,692,680,000円
----------------	----------------

(参考)

①2023年度拠出総額	6,210,000,000円
②2022年度末時点既交付決定額未払い分	2,105,313,000円
③2023年度交付実績累計	288,469,000円

【補足資料】

1. (中部エリア) 2022年台風14号による被害に対する仮復旧費用
＜中部電力パワーグリッド株式会社＞

項目	内容						
1. 件名	2022年台風14号による被害に対する仮復旧費用						
2. 災害要件	<p>(発災前)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非常に強い勢力である台風14号の48時間先までの予想進路に当社供給エリアが入った。(2022年9月18日9時時点) <table border="1" data-bbox="529 434 1819 916"> <thead> <tr> <th data-bbox="529 434 730 476">判断タイミング</th> <th data-bbox="730 434 1819 476">災害基準要件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="529 476 730 651">発災前</td> <td data-bbox="730 476 1819 651"> <ul style="list-style-type: none"> ●電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 ・(台風) 非常に強いまたは猛烈な台風について、48時間先までの予想進路に電力供給エリアが入る場合 ・(災害共通) 大雨特別警報、暴風特別警報等の各種特別警報が発表された場合 ・(災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="529 651 730 916">発災直後</td> <td data-bbox="730 651 1819 916"> <ul style="list-style-type: none"> ●電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 ・(災害共通) 最大停電軒数(戸数) 10万以上 ・(台風・豪雨) 最大風速*40m/s以上が観測された場合 *最大風速: 10分間平均風速の最大値 ・(台風・豪雨) 1時間降水量が80mm以上を観測した場合 ・(地震) 最大震度6弱以上を観測した場合 ・(災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合 </td> </tr> </tbody> </table>	判断タイミング	災害基準要件	発災前	<ul style="list-style-type: none"> ●電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 ・(台風) 非常に強いまたは猛烈な台風について、48時間先までの予想進路に電力供給エリアが入る場合 ・(災害共通) 大雨特別警報、暴風特別警報等の各種特別警報が発表された場合 ・(災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合 	発災直後	<ul style="list-style-type: none"> ●電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 ・(災害共通) 最大停電軒数(戸数) 10万以上 ・(台風・豪雨) 最大風速*40m/s以上が観測された場合 *最大風速: 10分間平均風速の最大値 ・(台風・豪雨) 1時間降水量が80mm以上を観測した場合 ・(地震) 最大震度6弱以上を観測した場合 ・(災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合
判断タイミング	災害基準要件						
発災前	<ul style="list-style-type: none"> ●電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 ・(台風) 非常に強いまたは猛烈な台風について、48時間先までの予想進路に電力供給エリアが入る場合 ・(災害共通) 大雨特別警報、暴風特別警報等の各種特別警報が発表された場合 ・(災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合 						
発災直後	<ul style="list-style-type: none"> ●電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 ・(災害共通) 最大停電軒数(戸数) 10万以上 ・(台風・豪雨) 最大風速*40m/s以上が観測された場合 *最大風速: 10分間平均風速の最大値 ・(台風・豪雨) 1時間降水量が80mm以上を観測した場合 ・(地震) 最大震度6弱以上を観測した場合 ・(災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合 						
3. 被害状況	<ul style="list-style-type: none"> ・停電発生日時 : 2022年9月18日(日) 17時 ・最大停電日時、戸数 : 2022年9月20日(火) 0時 約6,240戸 ・損害設備状況 : 【配電設備】電柱折損・傾斜等 8本、高圧線の断混線 109条 						
4. 仮復旧終了日(扱い日)	2022年9月20日(火) 20時						
5. 申請交付金額 (自己負担一割を除いた額)	69,351,000円						

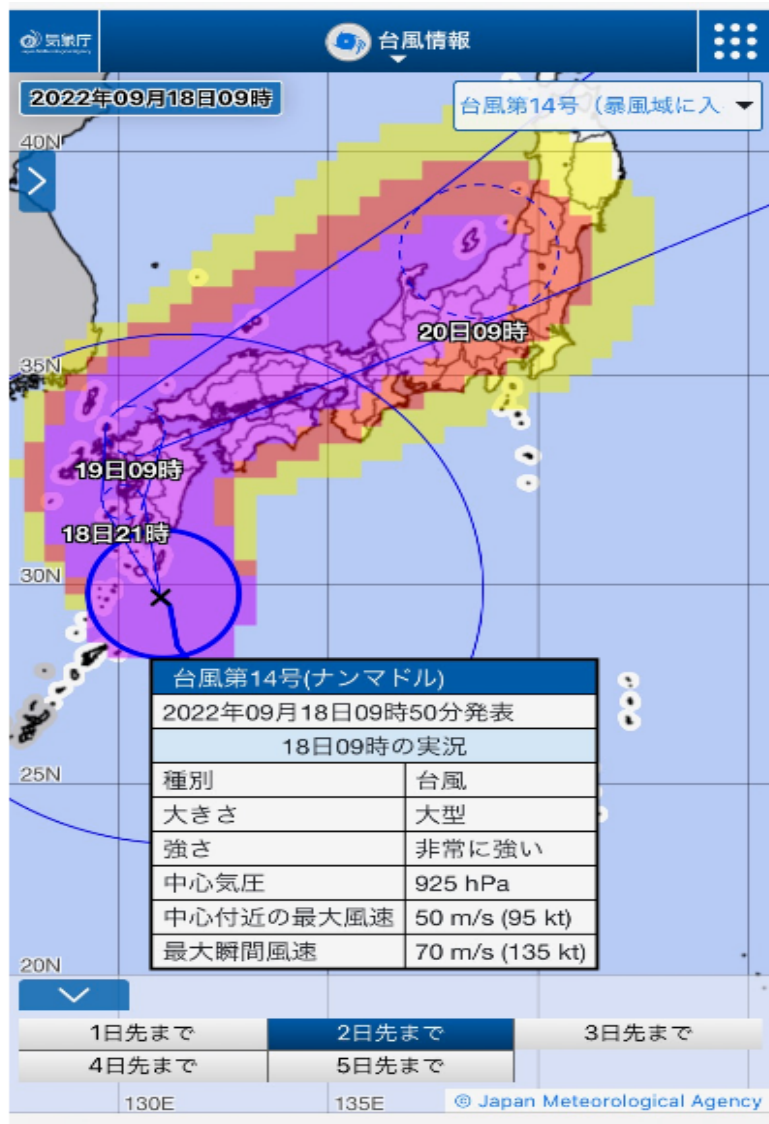
- 台風は9月18日19時頃には、大型で非常に強い勢力で鹿児島県に上陸し、19日朝にかけて九州を縦断した。その後、進路を東寄りに変え、中国地方から日本海を進み、20日04時過ぎに新潟県に再び上陸した後、20日09時に日本の東で温帯低気圧に変わった。

出典：気象庁HPより一部抜粋

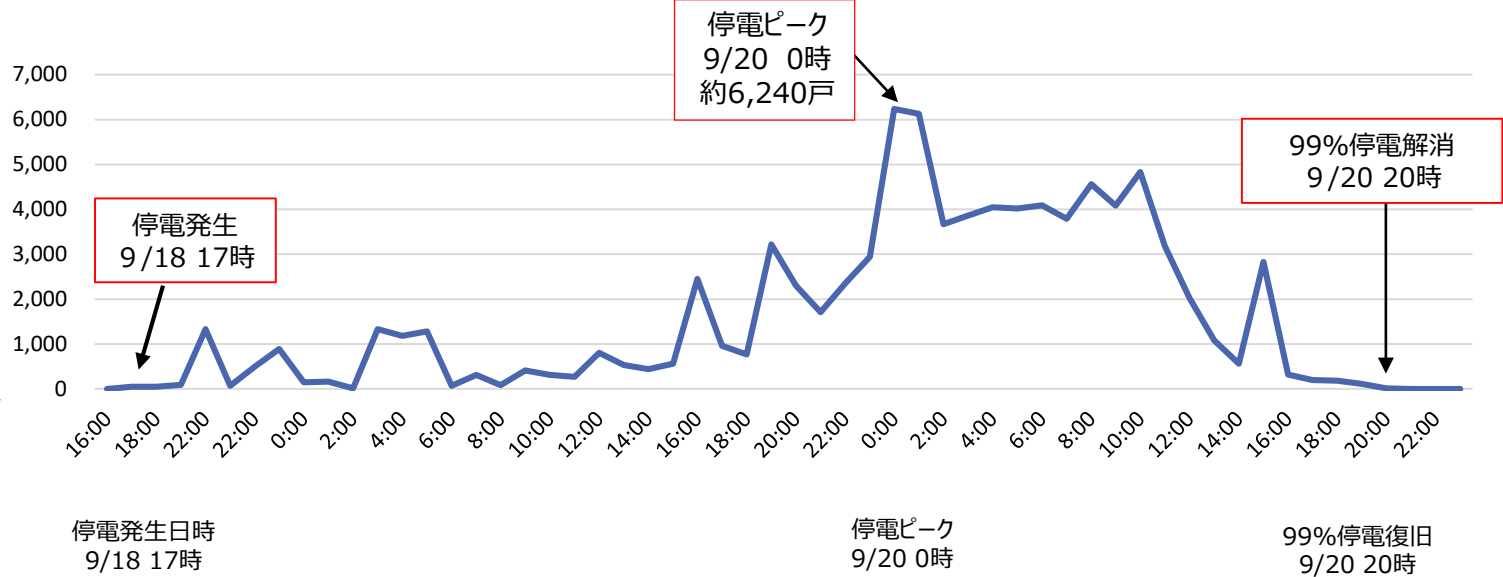
<https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/bosai/report/2022/20221102/2022110201.html>



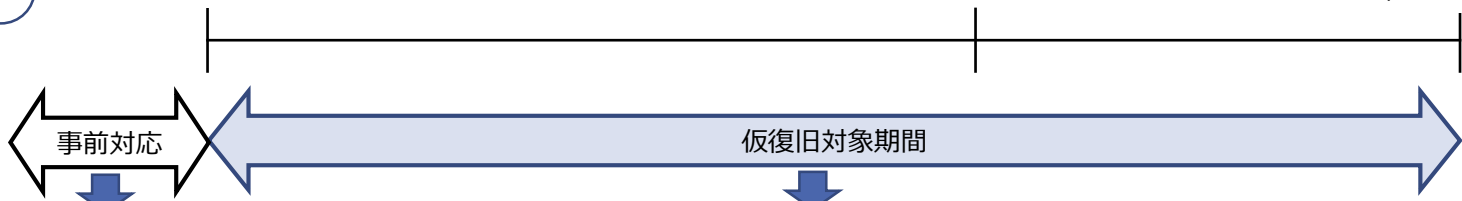
■ 交付対象となる災害基準要件（(台風)非常に強いまたは猛烈な台風について、48時間先までの予想進路に電力供給エリアが入る場合）を満たしていることを確認した。



停電軒数の推移



【災害基準要件】
48時間先までの予想
進路において暴風域に
入る確率が70%以上
の範囲に入った



時間外 日当	該当なし	設備復旧対応・本部運營業務、お客様対応業務など
宿泊 旅費	事前待機込み、復旧対応に資する申請	
直接工事 (資機材)	該当なし	
委託費	仮/本 区分可	該当なし
	仮/本 区分不可	該当なし

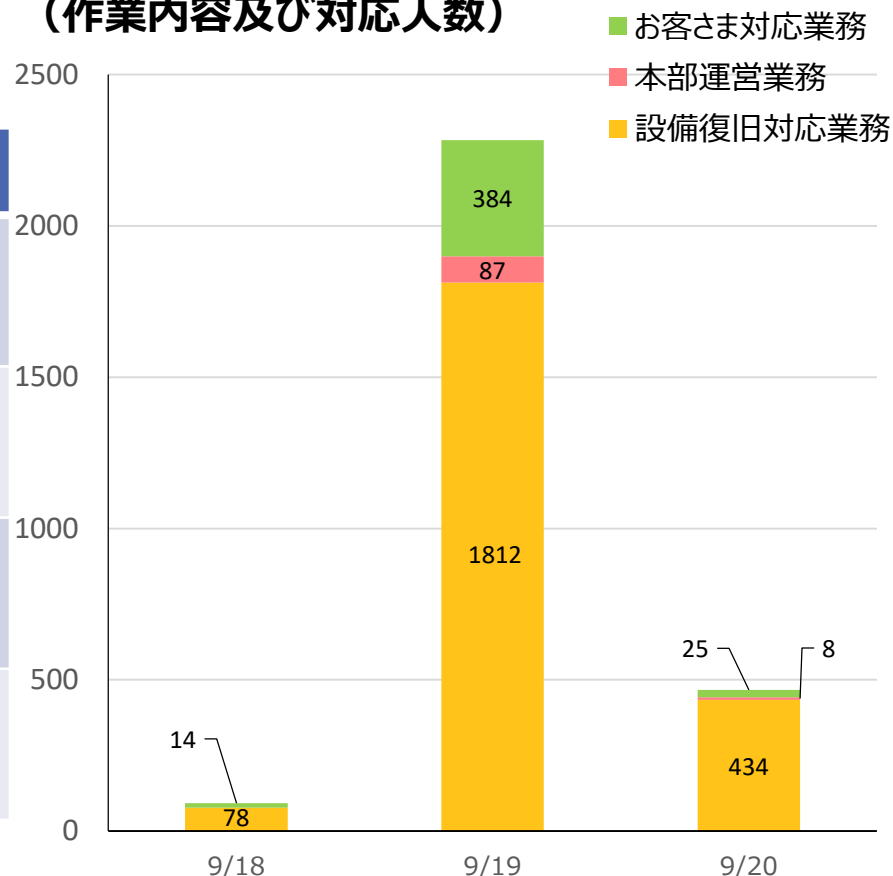
- 「①時間外労務費・日当」の対象として、延べ2,842名が復旧対応にあたった。
- 申請している作業内容が適切か、時間外単価が当該会社の各種規程に基づき適切に計算されているか、申請期間が「仮復旧対象期間（～99%停電復旧日まで）」を逸脱していないか等について審査を実施し、本制度の対象となる**99%停電解消日以降の時間外労務費（日を跨いだ時間外勤務に関しては対象外としている）を未承認**とした。

<①時間外労務費内訳>

単位：千円

項目	申請対象費用	審査額	差異
時間外労務費	64,703	64,619	84
日当(宿泊日当含む)	592	592	0
その他手当 (緊急出社手当・被災特別労働手当)	3,176	3,176	0
計	68,471	68,387	84

(作業内容及び対応人数)



※千円未満四捨五入

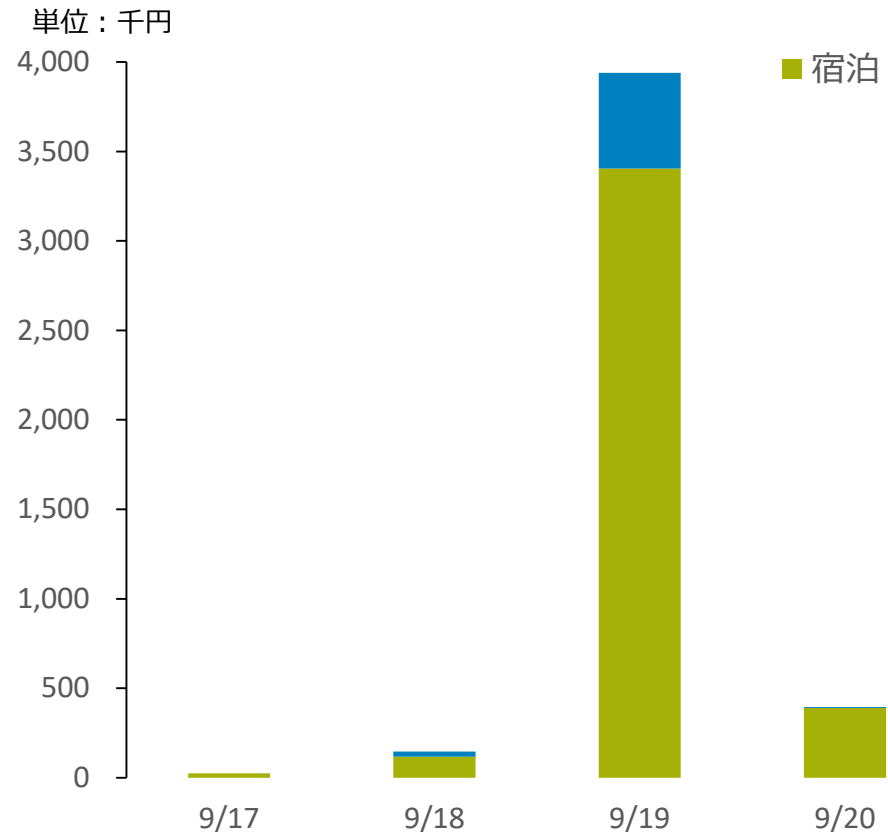
審査結果 ②人員の移動・宿泊費

- 「②人員の移動・宿泊費」の対象は、9/17(事前対応(待機))～9/20(仮復旧99%終了日)までの4日間であった。
- 対象と移動費が証憑と整合しているか、宿泊費が当該会社の各種規程や証憑と整合しているか、利用期間等について相違がないかを審査し、**移動費に関する燃料代（燃料代は電源車のみ）と一部金額相違（転記誤り）を未承認とした。**

<②人員の移動・宿泊費及びその他費用の内訳> (移動・宿泊費の内訳)

項目	申請対象費用	審査額	差異
移動費 (高速代・レンタカー代含む)	568	561	7
宿泊費	3,937	3,937	0
計	4,505	4,498	7

※千円未満四捨五入



- 「③委託費」は主に、電柱折損・高圧線の断混線による支障木伐採費、「④迅速な停電復旧に資する費用」は高所作業車借用料であった。
- エビデンスに基づき、作業期間や内容に関し審査を行った結果、委託費に関しては申請内容に問題ないことを確認したが、迅速な停電復旧に資する費用に関しては、**対象外となっている高所作業車の燃料代（燃料代は電源車のみ）の申請を未承認とした。**

<③委託費の内訳>

単位：千円

項目	申請対象費用	審査額	差異
支障木伐採委託費	3,988	3,988	0
計	3,988	3,988	0

※千円未満四捨五入

<④迅速な停電復旧に資する費用の内訳>

単位：千円

項目	申請対象費用	審査額	差異
高所作業車借用料	93	92	1
計	93	92	1

※千円未満四捨五入

2. (中部エリア) 2022年台風15号による被害に対する仮復旧費用 ＜中部電力パワーグリッド株式会社＞

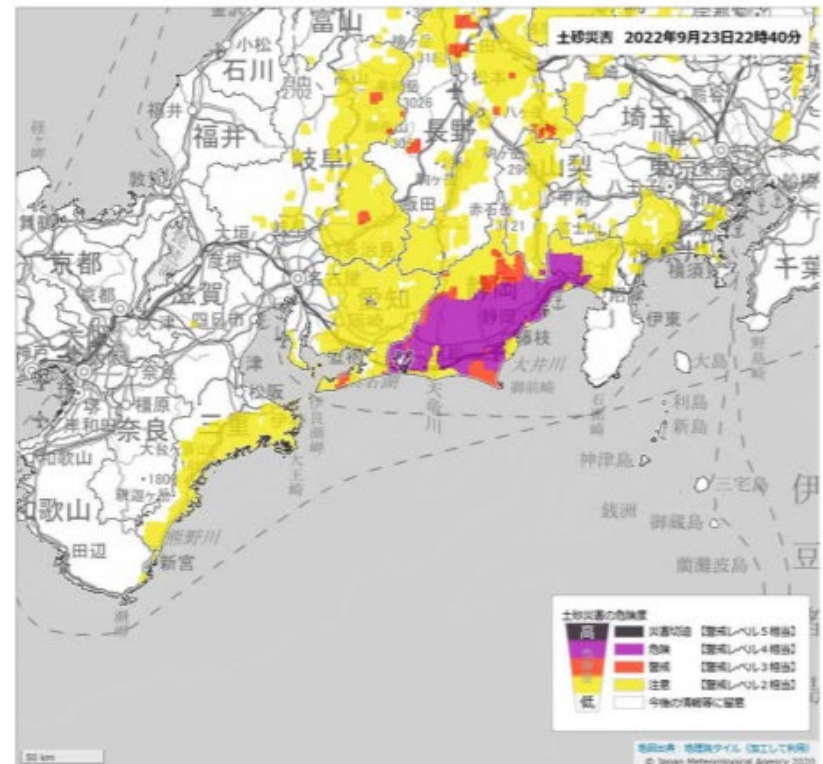
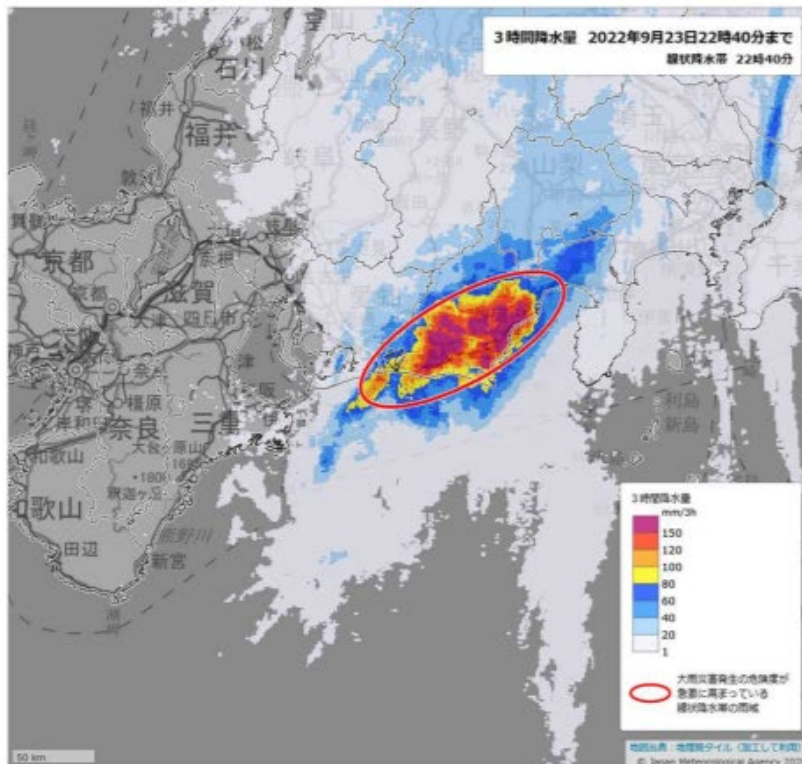
項目	内容						
1. 件名	2022年台風15号による被害に対する仮復旧費用						
2. 災害要件	<p>(発災直後)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・停電戸数10万戸以上 ・1時間降水量が80mm以上を観測した場合 <table border="1" data-bbox="527 448 1818 961"> <thead> <tr> <th data-bbox="527 448 730 491">判断タイミング</th> <th data-bbox="730 448 1818 491">災害基準要件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="527 491 730 682">発災前</td> <td data-bbox="730 491 1818 682"> <ul style="list-style-type: none"> ●電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 ・(台風) 非常に強いまは猛烈な台風について、48時間先までの予想進路に電力供給エリアが入る場合 ・(災害共通) 大雨特別警報、暴風特別警報等の各種特別警報が発表された場合 ・(災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="527 682 730 961">発災直後</td> <td data-bbox="730 682 1818 961"> <ul style="list-style-type: none"> ●電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 ・(災害共通) 最大停電軒数(戸数) 10万以上 ・(台風・豪雨) 最大風速*40m/s以上が観測された場合 *最大風速: 10分間平均風速の最大値 ・(台風・豪雨) 1時間降水量が80mm以上を観測した場合 ・(地震) 最大震度6弱以上を観測した場合 ・(災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合 </td> </tr> </tbody> </table>	判断タイミング	災害基準要件	発災前	<ul style="list-style-type: none"> ●電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 ・(台風) 非常に強いまは猛烈な台風について、48時間先までの予想進路に電力供給エリアが入る場合 ・(災害共通) 大雨特別警報、暴風特別警報等の各種特別警報が発表された場合 ・(災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合 	発災直後	<ul style="list-style-type: none"> ●電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 ・(災害共通) 最大停電軒数(戸数) 10万以上 ・(台風・豪雨) 最大風速*40m/s以上が観測された場合 *最大風速: 10分間平均風速の最大値 ・(台風・豪雨) 1時間降水量が80mm以上を観測した場合 ・(地震) 最大震度6弱以上を観測した場合 ・(災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合
判断タイミング	災害基準要件						
発災前	<ul style="list-style-type: none"> ●電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 ・(台風) 非常に強いまは猛烈な台風について、48時間先までの予想進路に電力供給エリアが入る場合 ・(災害共通) 大雨特別警報、暴風特別警報等の各種特別警報が発表された場合 ・(災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合 						
発災直後	<ul style="list-style-type: none"> ●電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 ・(災害共通) 最大停電軒数(戸数) 10万以上 ・(台風・豪雨) 最大風速*40m/s以上が観測された場合 *最大風速: 10分間平均風速の最大値 ・(台風・豪雨) 1時間降水量が80mm以上を観測した場合 ・(地震) 最大震度6弱以上を観測した場合 ・(災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合 						
3. 被害状況	<ul style="list-style-type: none"> ・停電発生日時 : 2022年9月23日(金) 9時 ・最大停電日時、戸数 : 2022年9月24日(土) 7時、約120,220戸 ・損害設備状況 : 【送変電設備】送電鉄塔2基倒壊 【配電設備】電柱折損・傾斜等39本、高圧線の断混線238条 						
4. 仮復旧終了日(扱い日)	2022年9月25日(日) 17時						
5. 申請交付金額 (自己負担一割を除いた額)	55,286,000円						

- 台風第15号は、9月23日9時に室戸岬の南で発生し北東に進み、近畿地方や東海 地方に接近した後、24日9時に東海道沖で温帯低気圧に変わった。この台風の周辺の発達した雨雲により、東日本太平洋側を中心に大雨となり、静岡県や愛知県では23日夕方から24日明け方にかけて猛烈な雨や非常に激しい雨が降り、線状降水帯が発生するなど記録的な大雨となった。特に静岡県では猛烈な雨が降り続き、記録的短時間大雨情報を多数発表した。

出典：気象庁資料より一部抜粋

https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/bosai/report/2022/20221102/jyun_sokuji20220922-0924.pdf

・9月23日22時40分(静岡県、愛知県で線状降水帯発生)



- 交付対象となる災害基準要件 ((台風)非常に強いまたは猛烈な台風について、1時間降水量が80mm以上を観測した事を満たしていることを確認した。

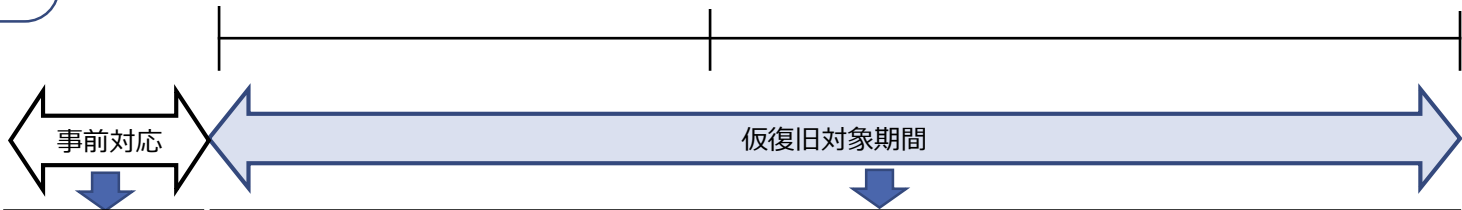
静岡 2022年9月24日 (1時間ごとの値)

時	気圧(hPa)		降水量 (mm)	気温 (℃)	露点 温度 (℃)	蒸気圧 (hPa)	湿度 (%)	風向・風速(m/s)		日照 時間 (h)	全天 日射量 (MJ/m ²)	雪(cm)		天気	雲量	視程 (km)
	現地	海面						風速	風向			降雪	積雪			
1	1005.8	1007.6	15.5	25.2	24.7	31.1	97	1.0	南東			×	×	☁		0.41
2	1005.6	1007.4	107.0	23.7	23.7	29.3	100	3.0	東北東			×	×	☁		0.63
3	1005.2	1007.0	42.5	23.7	23.7	29.3	100	3.5	北			×	×	☁		2.86
4	1004.9	1006.7	4.5	23.3	23.3	28.6	100	3.1	北			×	×	☁		3.90
5	1005.4	1007.2	1.0	23.4	23.4	28.8	100	1.8	北北東			×	×	☁		3.19
6	1005.9	1007.7	1.5	23.4	23.4	28.8	100	1.4	北	0.0	0.00	×	×	●		5.73
7	1006.7	1008.5	0.0	23.6	23.6	29.1	100	1.4	北	0.0	0.06	×	×	●		3.04
8	1006.7	1008.5	0.0	25.4	25.2	32.1	99	1.0	北	0.2	0.65	×	×	◎		20.0
9	1006.8	1008.6	0.0	25.5	24.5	30.7	94	2.4	北東	0.4	1.18	×	×	●		2.14
10	1006.8	1008.6	0.0	26.6	24.3	30.3	87	1.9	北東	0.0	1.20	×	×	◎		20.0
11	1006.4	1008.2	—	27.7	24.8	31.2	84	2.6	東北東	0.0	1.27	×	×	◎		20.0
12	1005.9	1007.7	—	28.9	24.9	31.5	79	1.1	南西	0.1	1.54	×	×	◎		20.0
13	1005.2	1007.0	—	29.2	25.0	31.6	78	1.1	東	0.3	1.41	×	×	①		20.0
14	1004.9	1006.7	—	29.3	25.1	31.8	78	1.9	南	0.1	0.84	×	×	◎		20.0
15	1005.4	1007.2	—	27.3	25.0	31.6	87	2.0	南	0.0	0.42	×	×	◎		20.0
16	1005.9	1007.7	—	27.1	24.0	29.9	89	2.5	北南	0.0	0.99	×	×	◎		20.0

停電軒数の推移



- 【災害基準要件】
- ・停電戸数10万戸以上
 - ・1時間降水量が80mm以上を観測



時間外 日当	該当なし	設備復旧対応・本部運營業務、お客様対応業務など
宿泊 旅費	該当なし	復旧対応に資する申請
直接工事 (資機材)	該当なし	
委託費	仮/本 区分可	ジャンパーオフ工事
	仮/本 区分不可	支障木伐採費

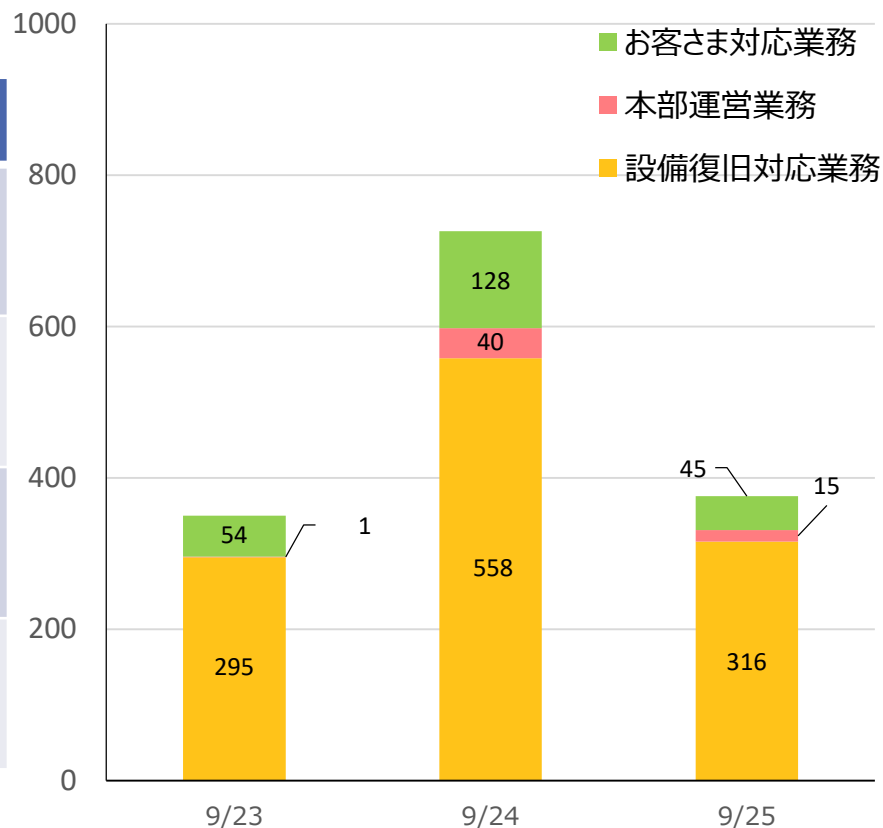
- 「①時間外労務費・日当」の対象として、延べ1,452名が復旧対応にあたった。
- 申請している作業内容が適切か、時間外単価が当該会社の各種規程に基づき適切に計算されているか、申請期間が「仮復旧対象期間（～99%停電復旧日まで）」を逸脱していないか等について審査を実施し、本制度の対象となる**99%停電解消日以降の時間外労務費（日を跨いだ時間外勤務に関しては対象外としている）を未承認**とした。

<①時間外労務費内訳>

単位：千円

項目	申請対象費用	審査額	差異
時間外労務費	45,708	44,578	1,130
日当	404	404	0
その他手当 (緊急出社手当・被災特別労働手当)	3,381	3,381	0
計	49,493	48,363	1,130

(作業内容及び対応人数)



※千円未満四捨五入

- 「②人員の移動・宿泊費」の対象は、9/23～9/25までの3日間であった。
- 対象となる移動費が証憑と整合しているか、宿泊費が当該会社の各種規程や証憑と整合しているか、利用期間等について相違がないかを審査し、問題ないことを確認した。

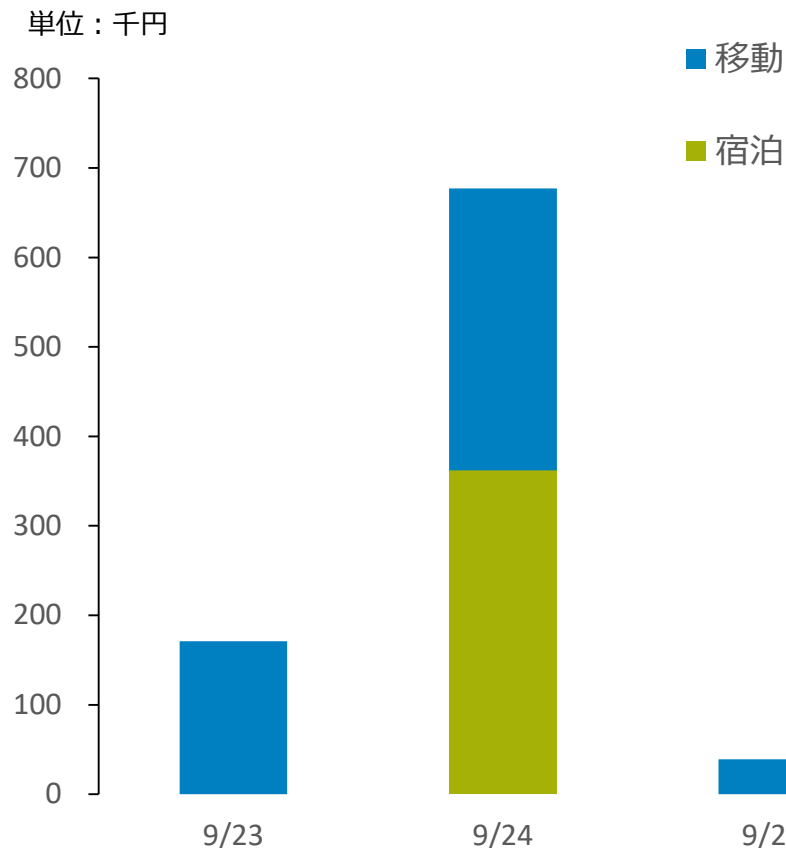
<②人員の移動・宿泊費内訳>

単位：千円

項目	申請対象費用	審査額	差異
移動費 (高速代・レンタ カー代含む)	362	362	0
宿泊費	525	525	0
計	887	887	0

※千円未満四捨五入

(移動・宿泊費の内訳)



審査結果 ③電源車等の燃料・移動・点検費、④委託費

- 「③電源車等の燃料・移動・点検費」は主に電源車の稼働日、「④委託費」は主に、電柱折損・高圧線の断混線による支障木伐採費とジャンパーオフ工事費用であった。
- 「電源車等の燃料・移動・点検費」及び「委託費」とも、エビデンスに基づき、作業期間や内容に関し審査を行い、申請内容に問題がないことを確認した。

<③電源車等の燃料・移動・点検費>

単位：千円

項目	申請対象費用	審査額	差異
電源車の稼働費 (人件費・軽油他)	4,560	4,560	0
計	4,560	4,560	0

※千円未満四捨五入

<④委託費の内訳>

単位：千円

項目	申請対象費用	審査額	差異
支障木伐採委託費	3,629	3,629	0
ジャンパーオフ工事委託費	2,860	2,860	0
計	6,489	6,489	0

※千円未満四捨五入

(別紙2)

広域総第2023-039号

2023年6月7日

中部電力パワーグリッド株式会社

代表取締役 社長執行役員

清水 隆一 殿

電力広域的運営推進機関

理事長 大山 力

災害等扶助交付金の申請に関する交付金決定通知について

2023年3月30日付で受理致しました「2022年台風14号による被害に対する災害復旧費用(2022-15)」に関する災害等扶助交付金の申請について、業務規程第176条の13第1項に基づき、申請内容の精査を行い、業務規程第176条の13第2項に基づき、下記の通り交付金額を決定致しましたので通知致します。

記

1. 件名 (案件番号)

2022年台風14号による被害に対する災害復旧費用
(2022-15)

2. 交付金額

69,268,000円

3. 交付決定日

2023年6月7日

4. 交付金支払い日

2023年7月31日

以上

(別紙3)

広域総第2023-040号

2023年6月7日

中部電力パワーグリッド株式会社

代表取締役 社長執行役員

清水 隆一 殿

電力広域的運営推進機関

理事長 大山 力

災害等扶助交付金の申請に関する交付金決定通知について

2023年3月30日付で受理致しました「2022年台風15号による被害に対する災害復旧費用(2022-16)」に関する災害等扶助交付金の申請について、業務規程第176条の13第1項に基づき、申請内容の精査を行い、業務規程第176条の13第2項に基づき、下記の通り交付金額を決定致しましたので通知致します。

記

1. 件名 (案件番号)

2022年台風15号による被害に対する災害復旧費用
(2022-16)

2. 交付金額

54,270,000円

3. 交付決定日

2023年6月7日

4. 交付金支払い日

2023年7月31日

以上